

食品新聞

発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪府北区西天満5-10-11
電話 06(6361)4972
東京都中央区大塚1-1-8
電話 03(4352)3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
電話 052(221)5391
食品新聞社 2019
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊 1947年



毎日あなたの食卓に

「市場環境に転換の兆し」
風味調味料特集 455面
「テーマ」をみつかる、あなたの「パッケージ」
JAPAN PACK 2019特集 657面

LIMEX製の食品包装採用へ

石井食品は、石灰石由来の新素材LIMEXを製造するTBM(本社、東京都中央区、山崎代表取締役CEO、資本金107億円)と食品包装用途の共同研究開発に関する基本合意書を締結。21年までに主力製品「おへん」シリーズのミートボール・ハンバーグで、LIMEX製パッケージ(軟包装材料)への切り替えを目指す。

石井食品

TBMと共同開発 プラ削減目指す

「おへん」シリーズのミートボール・ハンバーグで、LIMEX製パッケージ(軟包装材料)への切り替えを目指す。LIMEXは世界中で資源量が豊富な石灰石を主原料とする新素材で、紙代替やプラスチック代替としての活用が注目されている。普通紙1tの生産には樹木約20t、水85tを使用するが、LIMEXは原料に木や水を使わず、石灰石・0.6・0.8・1.0・1.5・2.0・3.0・4.0・5.0・6.0・7.0・8.0・9.0・10.0の切り替えを促す製菓



ファーストペンギンとしての決意を示す石井社長(左)と山崎CEO

旭食品 中国地区の物流業務伸長 5年で売上げ倍増を目指す

旭食品は中国地区における物流業務の伸長を5年で倍増させる。中国支社は「物流」の強化に注力しており、現在利用している倉庫は、中国支社が自ら取り組む。中国支社は「物流」の強化に注力しており、現在利用している倉庫は、中国支社が自ら取り組む。中国支社は「物流」の強化に注力しており、現在利用している倉庫は、中国支社が自ら取り組む。



石橋支社長

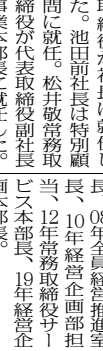
大容量で日本製粉快走中

家庭用冷凍パスタ市場では、NB商品として目覚ましい成長を遂げている。日本製粉、日清食品、冷凍が「大盛り」「BIG」など大容量品を展開しているが、今年度は日本製粉(日粉)の「オーパ」シリーズが好調な推移を見せている。ただ、薄利多売の大容量市場の将来性を懸念する見方もある。薄利多売の大容量市場の将来性を懸念する見方もある。薄利多売の大容量市場の将来性を懸念する見方もある。

家庭用冷凍パスタ

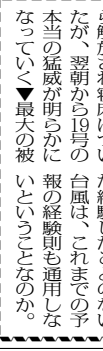
非価格競争に期待の声も

ただ、NBも増える分、価格の上昇も打ちをかける。非価格競争の期待の声も、価格の上昇も打ちをかける。非価格競争の期待の声も、価格の上昇も打ちをかける。



後藤新社長

後藤常務が社長就任。後藤常務は74年生まれ、44歳。97年4月の取締役会、体調不良で退任する池田憲一社長(当時)の後継者として、後藤常務が社長に就任した。



逆光線

台風19号 災地は福島だった。死者もたらした。30人以上の死者もたらした。30人以上の死者もたらした。30人以上の死者もたらした。

味付かんぴょう 小野口商店

ハウス食品グループ本社 アミカタテラ社に出資

食は、どこまで人生を楽しくできるのだろう。100年先へ、食をつなぐ。食が創造する未来は、きっとオイシイ笑顔にあふれている。